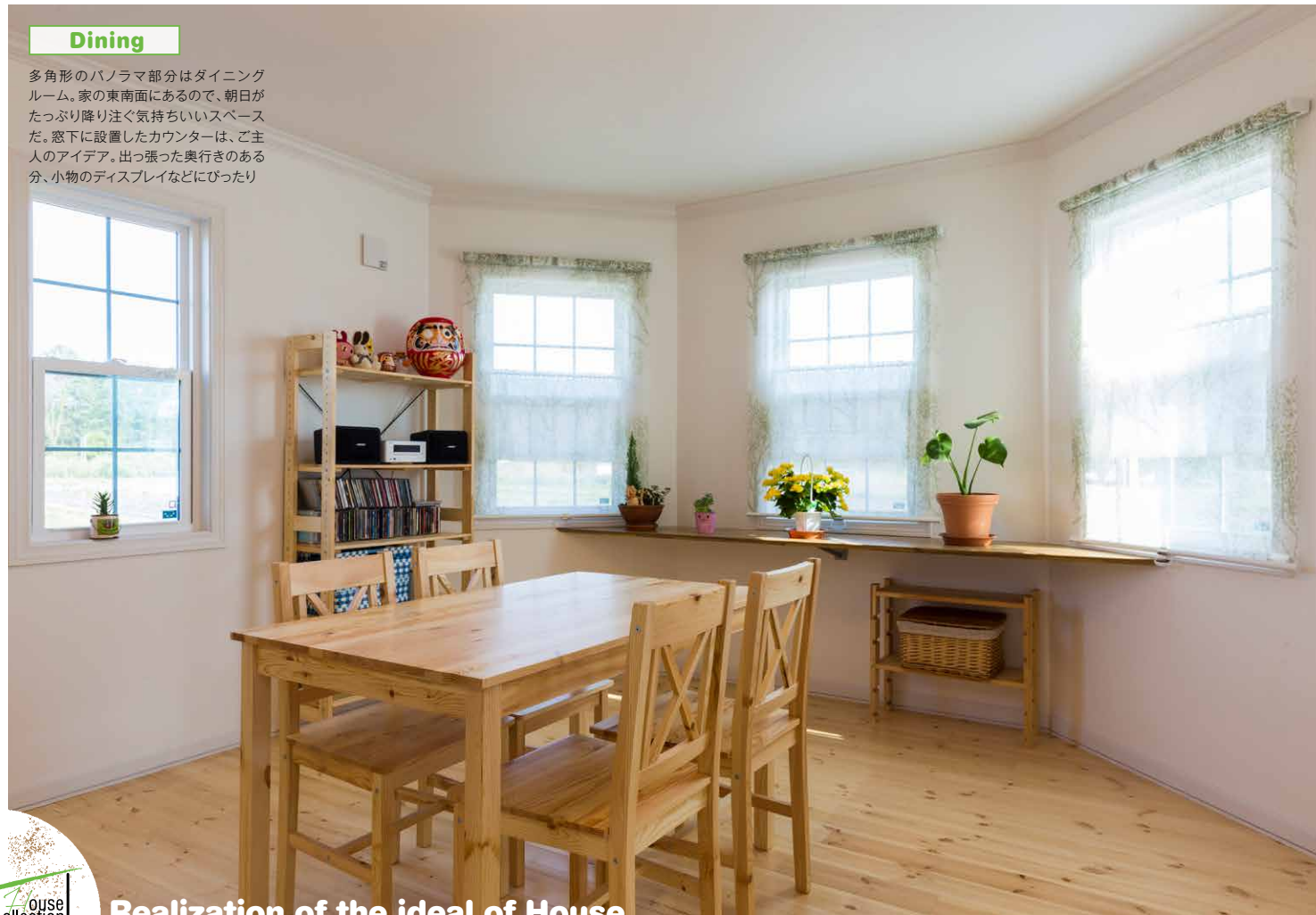


Dining

多角形のパンorama部分はダイニングルーム。家の東南面にあるので、朝日がたっぷり降り注ぐ気持ちいいスペースだ。窓下に設置したカウンターは、ご主人のアイデア。出っ張った奥行きのある分、小物のディスプレイなどにぴったり



ハイクが似合う
輸入住宅に住む
本体
工事費
1,800
万円台
Construction
Costs

**既存のプランを
カスタマイズして
理想を実現した家**

佐久市/Sさんの家/家族構成：夫30歳、妻26歳、長女4歳、次女1歳

House
Collection
1,000
万円台
で実現

Realization of the ideal of House

ダイニング側から手元を隠せるよう、カウンターに立ち上がりをつけたキッチン。波のような曲線が可愛い食器棚は、家の雰囲気に合ったものを探して購入した。左手のアールの下がり壁の向こうがリビング



Case
00

Realization of the ideal of House

Living

3方向に面する吹き抜けの高窓から光が降り注ぐ明るいリビング。ダイニングルームとはL型にして空間を分けたので、リビングは真逆に徹してよりリラックスできるファミリースペースになった

ふたつ並んだアールの入口がアクセント



Living

可愛らしいアール下がり壁の入口がふたつ並びリビング。右手はダイニング、左手は玄関ホールに続く。壁の向こうはキッチンなのでリビングからは丸見えにならず、急な来客時も安心

Realization of the ideal of House



目線の先がパノラマ窓で開放的



Kitchen2

Kitchen 調理中の奥さまとの会話も弾む対面型キッチン。正面がパノラマ窓なので開放感も抜群で、調理も後片付けも楽しくできる
Kitchen2 お気に入りの雑貨や植物を飾れるよう、キッチンカウンターの横には飾り棚をつけた **Kitchen3** システムキッチンと冷蔵庫は、趣味であるバイクにちなみ工具メーカー「Snap-on」のイメージカラーである赤を選び、アクセントに



Dining

Dining リビングからアール越しに見るダイニング。こだわりの格子窓も空間を素敵に演出 **Stairs** 階段の柱は2x4の構造材である角材を有効利用。パイン材の床ともピッタリマッチ



Stairs



Kitchen3

リビングとつながるウッドデッキ



Living



Wood stove

Wood stove 佐久市内の家具店で購入して施工主支給したカラマツストーブ。ヤニの多い針葉樹も燃やせるので燃焼温度が高く一台で家中が温まる優れもの

Living リビングの南側には「縁側感覚で使える」デッキを設置。天気の良い日はフルオープンにしてバーベキューを楽しんでいる

House Collection 1,000万円台で実現

こだわりどころを絞り、低コストでも納得の家に



階玄関照明は天井や壁に陰影を描くガラス素材のペンダントライトを採用

輸入住宅は高い？
そんな思いが払拭された

青空にそびえる多角形の外観が印象的なS邸。バイクが趣味のご主人が新築にあたってまず最初に考えたのは、「バイクに似合うデザインの家」だった。当初、「輸入住宅は高い」というイメージだったご主人。「でも宮田工業の家は、お洒落なデザインでありながら手の届く価格。迷わず依頼を決めましたね」と話す。
提案された規格プランの中に気に入ったものがあつたため、まずはそれをベースに間取りを手直し。プランでは1階のみだったパノラマルームを2階まで延長、寝室を広めにしている。明るさを確保するなど、希望をしっかりと反映してもらえた。奥さまの希望は、キッチン脇の食品庫。2階の吹き抜けには室内干しスペースを兼ねたキャットウォークを設けたり、屋根付で雨の日でも使えるウッドデッキ

主さんへ質問！
Question to the Owner!

- Q. 家を建てるきっかけは何でしたか？
A. 同級生が家を建てはじめ、自分もそろそろ...と思っていたとき、自分の描いていたイメージに合う輸入住宅の存在を知り、新築を考えました。
- Q. 予算はどのくらいで考えていましたか？
A. 当初は1,400~1,600万円程度を予定していました。途中で予算をオーバーしたのでこだわりを絞り、設備面は標準装備にするなどしてコストダウンを図りました。
- Q. 今回の施工会社に決定した要因は？
A. 「輸入住宅=高い」というイメージを持っていましたが、宮田工業さんは価格とデザインのバランスが良く、理想の家を実現できると思い決めました。
- Q. 限られたコストの中、譲れなかったこだわりは？
A. リビングとつながるウッドデッキとパインの無垢材を使った1階の床。床の塗装はあえてクリア仕上げにして、経年変化が楽しめるようにしました。

も備えて実用性と遊び心もプラスしている。
さらに家族が集う1階のリビング&ダイニングの床は、足触りの良いパインの無垢材にしたのもこだわりのひとつだ。譲れない部分をハッキリさせた上で、それ以外の部分は「標準仕様」にしたこともコストダウンの秘訣。浴室や洗面、キッチンなどの設備は、必要な機能を備えたシンプルなものを選択している。規格プランではふたつだったトイレは1階のひと部屋のみ。設備費と工事費が削減でき、空いたスペースは隠れ家的なPC専用ルームに変更した。
モノづくりが好きで週末のDIY時間を楽しみにしているというご主人。もちろん外構は自らの手で試行錯誤しながら仕上げていく最中だ。木を植えたりガレージをつくったり、手をかけ時間をかけて、ますます愛着のある家へと進化が続いている。



Appearance

Appearance 2階までそびえる多角形のタワーが、遠くからでもひととき目を引くS邸の外観。板張り風のサイディングに格子窓、デッキを覆うポーチの白い欄干が、のどかな風景に映える Entrance レンガ色のタイルを敷いた玄関ポーチ。外壁やドアは白で統一し、ブルーのラインを効かせて

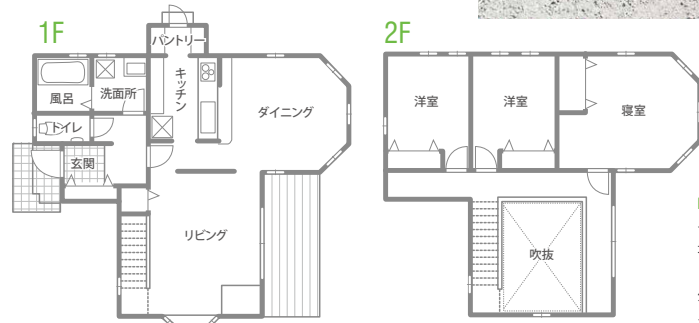


Entrance

Case 00

Builder's Voice 家づくりのポリシーが明確なS様。既成の企画プランをベースに、手直しを加えてできた間取りです。こだわりのポイントを絞ることで、ローコストでも満足度の高い家になりました。大きな吹き抜けのリビング、開放的で光がたっぷり入る多角形のパラ窓など、視覚的にも広さを感じる造りになっています。施主支給のカラマツストーブや、セルフビルドのバイク倉庫など、輸入住宅に似合うアイテムを合わせることで、より魅力的な家が完成しました。

PROFILE
高橋純二
昭和46年長野市生まれ。平成20年7富田工業㈱に勤務。「冬は温かく、夏は涼しい輸入住宅は長野の気候にも合っています」と熱く語る営業マン。「長く快適に住んでもらえる家をご提案していきます」



Garage



Deck



Niche



Tile

Deck 使い勝手の良い屋根付きのウッドデッキ。バイクガレージへの行き来もしやすく、作業の休憩場所としても活用している Garage DIYが趣味のご主人、バイクガレージはキットを購入して自作し、外構も手作業で楽しんでいる Niche 家高さのある玄関収納で4人分の靴がスッキリ収まる。タイルをあしらったかわいいニッチには、お気に入りの雑貨を飾って Tile 半円形にあしらったレンガ調タイルが来客を出迎えてくれる玄関ポーチ

Data
構造・工法 / 2×4工法2階建て
延床面積 / 107.64㎡ (32.56坪)
1F / 58.79㎡ (17.78坪)
2F / 48.85㎡ (14.78坪)
建築費 / 1,877万円

Material
【外部仕上げ】
屋根 / ガルバリウム鋼板葺き
外壁 / サイディング張り
【内部仕上げ】
1F 床 / バイン無垢フローリング
天井 / クロス
壁 / クロス
2F 床 / 合板フロア
天井 / クロス
壁 / クロス
竣工 / 2014年11月
土地 / 家族所有
施工 /
ブルースジャパンMIYATA 宮田工業株式会社
☎026-283-8855

企業情報-P000



リビング正面は癒しの風景

Living

Realization of the ideal of House

正面にはレタス畑が広がり、遮るものがない南側。視線が気にならないので、開放的な風景を存分に楽しむことができる

Kid's Room 2階には姉妹それぞれの子供部屋を確保。可愛らしい壁紙を選び女の子らしい空間に **Work Space** トイレはひとつで十分と判断し、規格プランでトイレの予定だった場所をパソコンコーナーに。「この奥まった感が落ち着くんです」とご夫妻



Kid's Room



Work Space



Door



Restroom

Well hole リビング吹き抜けの南側にはキャットウォークを設置。引き出し式の物干しバーを天井につけ、室内干しのスペースとしても活用 **Restroom** 格子窓&ガラスのライトで雰囲気のあるトイレ。棚の下段にはタイルのあしらいが Door 寒さ対策として玄関ホールとリビングの間にドアをつけた。白い空間のアクセントになる、シャビーなブルーをセレクト

Well hole



遊び心と実用性を両立

House collection 1,000 万円台で実現

コストダウンのワザ Tricks of Cost Down

既成プラン+ひと工夫で自分らしく愛着のある家

無垢の床材、屋根付きのウッドデッキなど、多くの時間を過ごすリビング周辺にこだわりを凝縮させた結果、快適さにもつながった。もともと高断熱・高気密で省エネルギーに配慮されている輸入住宅は夏は涼しく、冬は暖かくなる。輸入住宅は夏は涼しく、冬は暖かくなる。輸入住宅は夏は涼しく、冬は暖かくなる。輸入住宅は夏は涼しく、冬は暖かくなる。



コストダウンの3つのポイント

1. 既成プランをベースに自分らしさを加える
2. 譲れない部分を明確にし、あれもこれもと欲張らない
3. 設備面はシンプルな標準装備をチョイス

イメージに最も近い企画プランを選んだ結果、標準装備でも満足できる部分が多くコストダウンに。キッチンやバスルームなどの設備は付加機能のないシンプルなものを選んだ。

建築費用	
仮設工事	115万円
基礎工事	155万円
木工事	640万円
屋根工事	89万円
サッシ工事	109万円
外装工事	157万円
内装工事	98万円
設備機器工事	119万円
雑工事	64万円
電気工事	91万円
設備工事	107万円
諸経費	132万円

Total Costs 建築費合計 1,877万円
施工面積 127.52㎡ (38.57坪)
坪単価 48.66万円